

報告事項3	春を呼び込む人の道
内容・意見 ・感想等	<p>大雪の大半が溶け、気温も高くなった2月の終わりのこと。いつも通り通勤路を歩いていると、瓦町通りの歩道脇の花壇に春の草が生い茂っていました。きっと、雪の下で黙々と春に向けて身を伸ばす準備をしていたのでしょう。雑草と呼ぶにはあまりに鮮やかな若葉色。建物の連なる中心市街地にこういう些細な自然が生まれる隙が残っているところが、私は気に入っています。それは勝手に残されているわけではなく、きっとそこに住む人が意思を持って守っているのだと思っています。私は通勤で智頭街道→瓦町通り→太平線通りと商店街を3つ抜けて行くのですが、商店や元商店の連なりであることが、そこを通る顧客への意識を生み、気持ちの良い道(街)作りへとつながっているのではと推測しています。</p>
状況写真	